

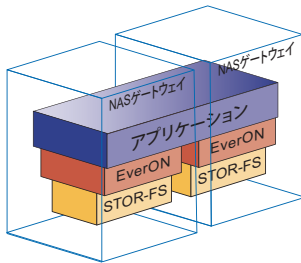
ストレージを選ばないNAS Gatewayソフトウェアプラットフォーム

ONStor Software Family

- 仮想サーバ;シームレスなスケーラビリティ
- N-Wayクラスタリング;リニアなパフォーマンス向上と堅牢性
- スナップショットとデータミラーリング
- 容量の自動追加



EverONソフトウェア



きわめて堅牢なEverONソフトウェアプラットフォームが、あらゆるONStor NAS Gatewayの中核をなしています。EverONには、スケーラブルな64ビットファイルシステムであるSTOR-FSが搭載されています。各種のソフトウェアアプリケーションが、マルチデバイス管理、高可用性、負荷分散機能を提供します。

ONStor NAS Gatewayは、エンタープライズのためのNASを提供します。パワフルでありながらコンパクトなソフトウェアプラットフォームに搭載されたこのアプライアンスベースのソリューションは、プロセッサとストレージリソースを仮想的に統合します。1TBから40PBまでシームレスに拡張できるとともに、必要に応じて、業務の中断を最小限に押さえながらスループットを拡大できるONStor製品は、業界初のエンタープライズ対応NAS Gatewayと言えます。

ONStor NAS Gatewayには、統合されたONStor EverON™ソフトウェアプラットフォームが組み込まれています。オプションのONStorソフトウェアモジュールにより、ソリューションの機能を拡張できます。



EverON ソフトウェアプラットフォーム

拡張性と連続運用を同時に可能にするプラットフォーム

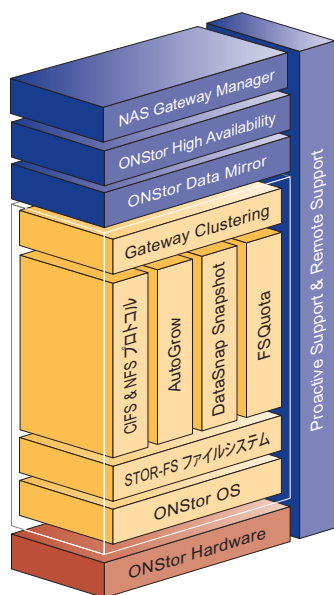
ONStor NAS Gatewayとともに、ONStorのパワフルなリアルタイムオペレーティングシステム、EverONの無制限クライアントライセンスが提供されます。スケーラブルなマルチプロトコルファイルサービスの提供という一つの目的に最適化されたEverONプラットフォームは、コンパクトかつ堅牢です。このSMPオペレーティングシステムが、卓越したビジネスフレキシビリティ、データ保護、マネジメントの自動化によって、ONStor NAS Gatewayのパワーを発揮させます。

EverONの特長

ファイルシステムの拡張性

ONStorの堅牢な64ビットファイルシステムSTOR-FSが、EverONの中核です。このファイルシステムは、ファイルシステム当たり最高100TB、クラスタ内の最大ファイルシステム数400個（総容量40ペタバイト）、ファイル数無制限という、類のない拡張性を提供します。独自のn-Wayクラスタリングアーキテクチャが、可用性とシームレスな拡張性を提供します。

ONStorソフトウェア



EverON ソフトウェアファミリ

EverONソフトウェアは、数多くの優れた機能とペタバイトまでの拡張性を持つONStorのSTOR-FSを提供します。ONStorソフトウェアスイートには、NAS Gatewayのマルチデバイス機能を拡張する、数々のアプリケーションが含まれています。

仮想サーバ¹

仮想サーバ（1クラスタ内の最大サーバ数255台）が、パフォーマンスの拡張性と柔軟なリソースマネジメントを実現します。

容量の自動追加¹

ONStorの仮想化ストレージを利用すれば、容量管理を簡略化して無駄なスペースをなくすることができます。クラスタ内の全ONStor NAS Gatewayは、1つのプールから提供された容量を共有します。ゾーニングは不要であるため、すべてのGatewayがすべての追加ストレージにアクセスできます。ポリシー型AutoGrow機能により、管理者が設定した容量のソフトリミットとハードリミットに基づいて、ボリューム、ファイルセット、ファイルシステムに必要なに応じて容量を自動割当てできます。ユーザが利用できる容量はあらかじめ設定された単位で自動的に拡張でき、その変更結果は管理者に通知されます。

スナップショット¹

DataSnapスナップショット機能により、設定されたスケジュールに従って、または必要の都度、各ファイルシステムについて最大48個のポイントインタイムイメージを記録することができます。必要なストレージ容量を抑えるために、以前のイメージとの差分だけが記録されます。クラスタ内のどのONStor NAS Gatewayでもそのポイントインタイムイメージにアクセスできるので、フォールトトレランスが実現します。

Windows、Linux、UNIXとの相互運用性¹

マルチプロトコルのファイル共有を目的として設計されたEverONには、Microsoft® Windows®、Linux®、UNIX®のネイティブサポート機能が組み込まれています。CIFSの実装は、Active DirectoryやAccess Control Listをはじめとする、Windowsの広範なサポートを備えています。

ONStor ソフトウェアアプリケーション

ONStorソフトウェアアプリケーションは、デバイスマネジメント、n-Wayクラスタマネジメント、およびデータ複製などの機能によって、ONStor NAS Gatewayの能力を増強します。

ONStor NAS Gateway Manager ¹

集中管理

このWindowsアプリケーションにより、複数のONStor NAS Gatewayを一括管理することができます。使い易いGUIにより、ドラッグ・アンド・ドロップの簡単な操作でタスクを簡略化でき、操作性を高めています。

ONStor High Availability ^{2※}

スケーラブルなシステム可用性

フェイルオーバー機能をONStor NAS Gateway環境に追加することによって、データアクセスの不測の切断を防止します。いずれかのNAS Gatewayの接続が切断された場合には、その他のNAS Gatewayのどれかにクライアントファイルサービスが自動的に転送されます。1つのクラスタに、最大4台のNAS Gatewayを組み込むことが可能です。自動フェイルオーバー機能と複数レベルの冗長性により、99.999%を超える可用性が実現されます。

ONStor Data Mirror ²

ディスクツーディスクのデータ保護が実現する 高速バックアップと素早い復元

高価なニアライン・ストレージデバイスを使用しなくとも、ディスクによる高速なバックアップと、ほとんど即時のデータ復元が可能です。ONStor Data Mirrorソフトウェアは、同じ場所にあるものも何キロも離れているものも、マルチベンダーストレージアレイ間でデータを複製します。ONStorのオープンストレージアプローチは、SATAアレイを含む費用対効果の高いストレージを複製ターゲットとして導入できることを意味します。ONStorは、他の追随を許さないコストでより優れたデータ保護を提供します。

ONStor DataRestore ²

適正なタイミングでの高速ロールバック

標準のDataSnapポイントインタイム・スナップショット機能を補完するONStor DataRestoreにより、特定のファイルシステム全体を以前のイメージに戻すことができます。スナップショットが、ひとつの完全なロールバックのためのある特定時点でのアクティブファイルシステムとなります。

NDMPサポート ²

オプションのNDMP v3、v4サポートにより、広く普及しているバックアップアプリケーションとの互換性が保証されます。ONStor NAS GatewayはEthernetとFibre Channelの両方の接続機能を持っているため、LANベースとSANベースのバックアップのどちらも可能な柔軟性を備えています。

脚注:

1. 標準機能 2. オプション機能

※HA構成でNAS Gatewayをご購入いただいた場合は標準で付属されます。

ONStorソフトウェア

モジュールは

NAS Gatewayの

パフォーマンス、

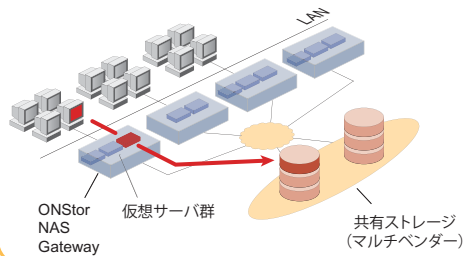
可用性、

管理性を高めます

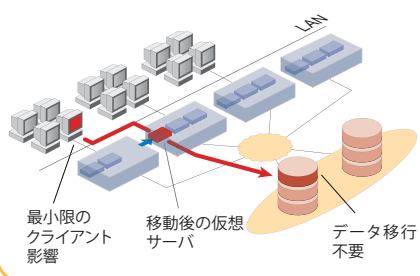
柔軟な 拡張性と 負荷分散

仮想サーバ

移動前



移動後



クライアントにとって、仮想サーバは1つのNASデバイスに見えます。パフォーマンスの拡張や負荷分散を行う場合、ユーザを混乱させたりデータを移行したりすることなく、仮想サーバを1台のNAS Gatewayから別のNAS Gatewayに移動することができます。

エンタープライズ対応NASの構築

ONStorの仮想サーバは、ユーザとデータの移行の必要性という、今日のNASにおける最も重要な問題を解決します。

ONStor仮想サーバを使用すれば、システム拡張の際のユーザ設定やデータ移行などの面倒な作業を行わなくて済みます。LAN上のクライアントとサーバから見た仮想サーバは、一意の名前、IPアドレス、およびセキュリティ認証を備えた1つのNASデバイスです。仮想サーバは、容易な管理と柔軟性を管理者に提供します。

仮想サーバのすぐれた点は、その可動性にあります。1台のNAS Gatewayが最大255台の仮想サーバを同時に利用することができ、クライアントやストレージを中断することなく、どの仮想サーバもNAS Gateway間で移動することができます。この柔軟性により、パフォーマンスを拡張したり、負荷を分散したり、システム保守をいつでも実施できるようになります。

仮想サーバの特長

シームレスなシステム拡張とリニアなパフォーマンスの向上

仮想サーバを使用すれば、パフォーマンスを容易に向上させることができます。既存のクラスターにONStor NAS Gatewayを1台追加し、仮想サーバを新しいデバイスに移動すればよいだけです。移動はワンタッチ操作ですばやく行え、データを移行する必要はなく、LAN上のクライアントやサーバに影響を与えません。また、ONStorのクラスタリングアーキテクチャはオーバーヘッドが非常に小さいため、システムスループットはほぼリニアに向上します。さらに高いシステムスループットが必要な場合には、単にNAS Gatewayを1台追加してこのNAS Gatewayに仮想サーバを移動するだけでスループットの向上が図れます。

リアルタイムの負荷分散

パフォーマンスの問題を、発生と同時に解決します。ONStor製品を使用すれば、高いワークロードを仮想サーバのワンタッチ移動で分散できるため、高いシステム応答性を簡単に維持できます。ONStorの仮想サーバは、LAN上のユーザからこのプロセスが見えないようにします。

自由なシステム保守時間

多くのITマネジャーにとって、システム保守は夜間や週末の作業を意味するといっても過言ではありません。仮想サーバを使用すれば、ONStorのNAS Gatewayによってローリングアップグレードが実現できます。3台以上のONStor NAS Gatewayで構成されたクラスターでは、任意のNAS Gatewayからその他の2台のNAS Gatewayにワークロードを一時退避することができます。この結果、フォールトトレランスを維持しつつ、通常営業時間中に保守作業を行うことができます。

ONStorについて

ONStor社は、マルチベンダーのストレージ上にファイルサービスを統合するエンタープライズ向けNASゲートウェイ製品のリーダーです。数多くのサポートプログラムと、カスタマサービスに対するONStor社の強いコミットメントが、すべての製品を支えています。ONStor社についてさらに詳しい情報は、<http://www.onstor.com/jp/>でご覧いただけます。

©2006 SGI Japan, Ltd. All rights reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。SGI、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。ONStor、EverON、AutoGrow、FSQuota、DataSnap、DataRestore、STOR-FS、およびONStorロゴは、米国および諸外国におけるONStor, Inc.の商標です。Microsoft、WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。LinuxはLinus Torvalds氏の登録商標です。その他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(11/2006)



日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL:0120-161-086 FAX:0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社	TEL:03-5488-1811(大代表)	FAX:03-5420-7201
西日本支社	TEL:06-6343-6700(代表)	FAX:06-6343-6713
中部支社	TEL:0565-35-2561(代表)	FAX:0565-35-2189
つくば・東北事業所	TEL:029-858-1551(代表)	FAX:029-858-1071
東北営業所	TEL:022-221-2301(代表)	FAX:022-221-2304
北海道営業所	TEL:011-708-1511(代表)	FAX:011-758-2789
テクニカルサポートセンター 横浜ラーニングセンター	TEL:045-682-3700(代表)	FAX:045-682-0856